

16-6 ルパイエユカラ

「アトウイソカタ クッタラ モシリ」^[1]

海の上のイタドリの国

語り：鍋澤ねぷき

モコレ ネ ヤ タカレ ネ ヤ アエラムシツネ アイネ
mokor h_e ne ya takar h_e ne ya a=eramsitne ayne
眠っていたのか、夢を見ていたのか、朦朧としているうちに

アコヤイシカルン インカラナクス
a=koyaysikarun inkar=an akusu
私は正気にもどって見わたすと

アトウイ ソ カ タ クッタラ モム シラシコパヤラ ルウェ エネ オカ イ
atuy so ka ta kuttar mom sir a=sikopayar ruwe ene oka h_i
私は海の上にイタドリが流れているかのように、こうなっていた。

アオッシケオプ ポロ ヤ シンタブ (?) ネ アシサムオマレ ワ
a=ossikeop poro ya sintap(?) ne a=sisam'omare wa
私のはらわたが大きい網を広げたかのように (?) 私のそばに広がって

クッタラ モム シリ アシコパヤラ コロ ホツケ (?) ルッチワヌミ^[2]
kuttar mom sir a=sikopayar kor hotke(?) rutciw=an h_umi
私はイタドリが流れているかのように寝て (?)、潮がしみるのが

アサンペケセ チシコツ カネ コロ
a=sampekesese ciskot kane kor
私の心臓の端が泣きたいほど苦しくて

クッタラ モム シラシコパヤラ アイネ イン…… ヤイヌアニケ
kuttar mom sir a=sikopayar ayne in... yaynu=an h_ike
イタドリが流れているかのようにいるうちに、私が思ったことは

テエタ カネ ポンラモツ タ アトゥイヤウンクル イコイキ ロキ
teeta kane ponram or_ta Atuyyaunkur i=koyki rok h_i
昔、幼いときに、アトゥイヤウンクルが私に攻撃してきたことが

イラムシッタ チカリレ^[3] イルシカ ケウトウム アヤイコロパレ
i=ramsitta cिकarire iruska kewtum a=yaykorpore
私の心に思い浮かぶと、怒りの気持ちを私は抱いた。

クンネ コロカ ヤイモイモイエアン ヌクリ ワ
kunne korka yaymoymoye=an nukuri wa
暗くなったが、自分の身体を動かすのも大儀で

クッタラ モム シラシコパヤラ コロ アナナワ
kuttar mom sir a=sikopayar kor an=an awa
イタドリが流れているかのようになっていると

イネフイ コタン イネフイ モシリ プシコサンパ
inehuy kotan inehuy mosir puskosanpa
どの村でか、どの国でか爆発するような音がして

カムイ エク フム トウリミムセ ケウロトツケ キ ロク アイネ
kamuy ek hum turimimse kewrototke ki rok ayne
神がやって来る音が鳴り響き、鳴り轟いたあげく

イサム タ ニ…… ニ カイ パク ペ ホラウオチウエ
i=sam ta ni... ni kay pak pe horaociwe
私のそばに木が折れるような音が落ちてきて

インカラン ルウエ エネ オカ ヒ
inkar=an ruwe ene oka hi
私が見るところだった。

エ…… コンル ハヨクペ エトウマム コンナ テシナタラ
e... konru hayokpe etumam konna tesnatara
氷の鎧を身体にきちんと着て

ハヨクペ タプカ ワ ラッキ コンル

hayokpe tapka wa ratki konru

鎧の肩のところから垂れ落ちる氷は

ハヨクペ ノシキ チコエトウイェ

hayokpe noski cikoetuye

鎧の中ほどまで同じ長さに垂れ下がり

ハヨク…… ハヨクペ ノシキ ワ ラッキ コンル

hayok... hayokpe noski wa ratki konru

鎧の中ほどから垂れ落ちる氷は

ハヨクペ チンキ チコエトウイェ コンル ハヨクペ

hayokpe cinki cikoetuye konru hayokpe

鎧の裾まで同じ長さに垂れ落ちる氷の鎧を

エトウマム コンナ テシナタラ イサム タ ホラウオチウエ ヒネ

etumam konna tesnatara i=sam ta horaociwe hine

身体にきちんと着て、私のそばにさっと下りて来て

オラノ タント トリ チャシトウシテッカ

orano tanto tori castustekka

そして一晩中立ちつくして

イ…… イシケライケ ワ オカ ロク アイネ

i... i=sikerayke wa oka rok ayne

私を睨んでいたあげく

シエトウウイナ シパルイナ コロ エネ イタキ

sietuuyuna siparuyna kor ene itak h_i

自分の鼻を押さえ、自分の口を押さえながら、こう言った。

「ソンノ ヘタプ ポロ クレネ カムイ オルンノ

“sonno hetap poro kur ene kamuy or unno

「本当に大きい人だからこそ、ああして神のところで

チェウラムテクク^[4] アエカラカラ ハウエ ネ クナク タプ アラム アワ
cewramtekuk a=ekarkar hawe ne kunak tap a=ramu awa
槍玉にあげられる（ほど強い人物である）のだと、そう思っていたのに

オアラ ヘカチ オアラ テンネプ ネ ロクオカイ ペ
oar hekaci oar tennep ne rok'okay pe
完全に少年、まったく赤ん坊であったものが

エネポ エアシリ アカン ルウエ エネ アニ アン イラム ワ オケレ (?)」
enepo easir a=kar_ ruwe ene an h_i an iramu wa okere(?)”
これほどまでに噂されたとは驚かされてしまった」 (?)

セコロ オカイ ペ イエ コロ イラウコタブ ヒネ^[5]
sekor okay pe ye kor i=rawkotapu hine
ということを言いながら私を抱きかかえて

オラノ イエキラ ヒネ フナクン パイエアヌミ
orano i=ekira hine hunak un paye=an h_umi
それから私をさらうと、どこかへ私たちが（飛んで）行く音が

アエキサラストウマウクルル キ ロカイネ
a=ekisarsutumawkururu ki rok ayne
私の耳元で風がビュービュー鳴ったあげく

アトウイ シンプイ アニネ カリ アフン
atuy simpuy an h_ine kari ahun
海に井戸があって、そこから入って

ネ…… ウン…… ネ アトウイ セ…… シンプイ セコロ イタカナツカ
ne... un... ne atuy se... simpuy sekor itak=an y_akka
その海の井戸と言っても

ウ…… エアシリ カムイ エワク シリ セプ チセ オンナイ
u... easir kamuy ewak siri sep cise onnay
それこそ神が住む様子で、広い家の中の

ネノ シラヌシケ カムイ エワケ シリ

nenosiran uske kamuy ewak sir

ような様子であるところで、神が住む様子（であるところに）

タ…… イ…… アフパニネ アクス ス……

ta... i... ahup=an h_ine akusu su...

私たちが入ると

カムイ トウレシポ カムイ ネ クス カムイ イポロ アンノイエカラ

kamuy turespo kamuy ne kusu kamuy iporo annoyekar

神の妹が、神であるからこそ神々しい容貌の

カムイ トウレシ アナ クス ネア トウレシ テン…… テムニコロ

kamuy tures an a kusu nea tures ten... temnikor

神の妹がいたので、その妹の腕の中に

イコエヤプキリ コロ ア…… イタカウエネ アニ

i=koeyapkir kor a... itak h_aw ene an h_i

私を放り投げて（私を捕まえてきたやつが）言ったことはこうだった。

「アコツ トウレシ タアンペ エシクヌレ ニウケサクン

“a=kor_ turesi taanpe e=siknure niwkes y_akun

「わが妹よ、こいつをお前が生き返らせられなければ

アムツ エムシ ノタク カシケ コヤイタライエ エキ プ ネ ナ。

a=mut emus notak kasike koyaytaraye e=ki p ne na.

私が佩いている刀の刃の上に横たえて（斬って）やるからな。

タアンペ シクヌレ」

taanpe siknure”

こいつを生き返らせろ」

セコロ オカイ ペ イエ コロ

sekor okay pe ye kor

ということを言いながら

ネア カムイ トウレシ コッ テン…… テムニコロ イコエヤブキリ キ アクス
nea kamuy turesi kor_ ten... temnikor i=koeyapkir ki akusu

その神なる妹の腕の中に私を放り投げると

ネア カムイ トウレシポ ウサ イタク ウサ イム ウルオカエテレケレ (?)

[6]

nea kamuy turespo usa itak usa imu uruokaeterkere(?)

その神の妹はいろいろな話、いろいろなイムをし、跳ねまわりながら (?)

「ウサイネ カ タプ アユプトノケ イキ ナ

“usayne ka tap a=yup-tonoke iki na

「いったいぜんたい我がお兄さま、なんだっていうんです。

フンタ エネ オカ イネ……

hnta ene oka h_ine...

何を

フンタ エネ アカン ルウエ オカイ? (?) ネン アシクヌレ イ ネ ヒネ

hnta ene a=kar_ ruwe okay? (?) nen a=siknure h_i ne hine

何を私がするのですか? 誰を私が生き返らせるということ

ウサイ ネ カ タプ アユプトノケ イキ ナ」

usay ne ka tap a=yup-tonoke iki na.”

いったいなにを我がお兄さまはしているんだか」

セコロ オカイ ペ イエ コロ

sekor okay pe ye kor

ということ(妹が)言うが

オラ ネアプ スイ チソイエカッタ ヒネ

ora neap suy cisoyekatta hine

それから例の者(=兄のほうの神)は、また家から飛び出して

アラパ フム コケウロトツケ トウリミムセ

arpa hum kokewrototke turimimse

行く音が鳴り轟き、鳴り響く。

オラノ オカケヘ タ ネア カムイ トゥレシポ^o リ チニヌイペ イエアヌ
orano okakehe ta nea kamuy turespo ri cininuype i=eanu

それから、その後で例の神の妹は高枕に私を置いて

オロワノ アオッシケオプ アオッシケ オララパ
orowano a=ossikeop a=ossike orarpa

それから私のはらわたを押さえつけて

オラノ トゥ…… トゥ ヌプル フッセ レ ヌプル フッセ イエシタイキ
orano tu... tu nupur husse re nupur husse i=esitayki

それから二つの巫力の強い息、三つの巫力の強い息を私に吹きかけて

パヌセイポ^o アッテ ワ
pan useypo atte wa

薄いおかゆを（火に）かけて

アピリヒ カラカラ アパロオッテ コロ
a=pirihi karkar a=parootte kor

私の傷をきれいにして（おかゆを）私に食べさせると

オロワノ カネ アワンキ アニ イペ…… イパル コロ
orowano kane awanki ani ipe... i=paru kor

それから金の扇でもって私を扇ぐと

アエサンペケセ アエサンペパケ コシトゥリリ コロ
a=esampekesese a=esampepake kosituriri kor

私の心臓の下端も、私の心臓の上端ものびのびして

イ…… イピシカニケ ワ テレケ カネ イキ コロ
i... i=piskanike wa terke kane iki kor

（妹は）私のまわりを跳びまわって（立ち働き）

オロワノ パヌセイポ^o アッテ アパロオッテ イネ アピリ カラカラ アイネ
orowano pan useypo atte a=parootte h_ine a=piri karkar ayne

それから、薄いおかゆを（火に）かけ、私に食べさせて、私の傷をきれいになると

アフシコピリ チマ クタツパ

a=husko-piri cima kutatpa

私の古い傷はかさぶたが落ちて傷が癒え

アアシリピリ チ…… チマ カン パ…… パクノ イカラ アイネ

a=asir-piri ci... cima kan pa... pakno i=kar ayne

私の新しい傷はかさぶたの上まできれいになったあげく

タネ アナクネ ヘテメロシキアン マ アアン カ キ

tane anakne hetemeroski=an w_a a=an ka ki

今は私はむっくり起きあがって座りもして

オロワノ ピリカ スケ エヤイケスプカエワク カネ ワ

orowano pirka suke eyaykesupkaewak kane wa

それから（神の妹は）素晴らしい料理をつくるためにあちこち忙しくかけずり回って

イイペレ ネ ヤ パヌセイポ アパロオツテ ネ ヤ キ アイネ

i=ipere ne ya pan useypo a=parootte ne ya ki ayne

私に食べさせたり、薄いおかゆを私の口の中に入れてたりしているうちに

タネ アナクネ シクヌ トウサ アウレンカレ^[7] コロ

tane anakne siknu tusa a=urenkare kor

今は生き返り、傷も癒えて全快すると

オロタ スイ ネア イエキラ ア プ

orota suy nea i=ekira a p

そこで、また例の私をさらった者^[8]が

イネフイ コタン マ エク フム コンナ ケ…… ケウロトツケ

inehuy kotan w_a ek hum konna ke... kewrototke

どこの村からか来る音が鳴り轟き

トウリミムセ ワ アフン マ ソネ ネ ア プ

turimimse wa ahun w_a sone ne a p

鳴り響いていて、入って（来たのは）まさしくそのひとであったが

「エシクヌレ ヤ？」

“e=siknure ya?”

「お前は生き返らせたのか？」

セコロ オカイ ペ イェ コロ

sekor okay pe ye kor

ということを言うと

スイ チソイエカッタ ワ イサム ランケ コロ オカアナイネ

suy cisoyekatta wa isam ranke kor oka=an ayne

また何度も家を飛び出してしまい、私たちが暮らしているうちに

タネ アナクネ シクヌ トウサ ウレンカレ コロ

tane anakne siknu tusa urenkare kor

今は生き返り、傷も癒え、すっかり治ると

ヒケ ケ…… エネ イタカニ

hike ke... ene itak=an h_i

そこで私はこう言ったのだ。

「カムイ トウレシボ、

“kamuy turespo

「神の妹よ、

フンタ シノ エコロ ユピ エヌプル ペ ネ ルウエ アン？

hnta sino e=kor yupi enupur pe ne ruwe an?

あなたの兄の霊力が本当に強いのは何によるのですか？

ポンノ イヌカレ ワ イコレ

ponno i=nukare wa i=kore

(その霊力の源を) 少し私に見せてください。

アヌカッ タクプ ネ ナ。ポンノ イヌカレ」

a=nukar_ takup ne na. ponno i=nukare”

見るだけです。少し私に見せてください」

セコロ オカイ ペ アイェ コロ オラノ ハクマ ハクマ

sekor okay pe a=ye kor orano hakma hakma

ということ私を言う、それから（妹は）耳に口を寄せて低い声で（？）

「ソモ オカイ…… ソモ アン クニ プ エイエ ハウエ ネ ナ。

“somo okay... somo an kuni p e=ye hawe ne na.

「そんなことは言わないでください。^[9]

フンタ メノコ アナクネ

hnta menoko anakne

何も女というものは

オッカヨ コロ ペ ウク カ ソモ キ プ ネ ルウエ ネ アワ

okkayo kor pe uk ka somo ki p ne ruwe ne awa

男性が持っているものを、（勝手に）取り出すことはしないものだから

エネ ハウエアニ アン ソモ アン クニ プ エイエ ハウエ ネ ナ。

ene hawean h_i an somo an kuni p e=ye hawe ne na.

あなたが言ったことは言うべきことではないのですよ。

ヤウンクン ニシパ イテキ ネノ ハウエアニ マ イコレ」

yaunkur_ nispa iteki neno hawean w_a i=kore”

ヤウンクルの旦那さま、決してそのように言わないでください」

セコロ ハウエアニ ヤッカ

sekor hawean yakka

と言ったけれども

トウマツケサム アコトウイエ オロワノ イキアン シリ エネ アニ

tumakkesam a=kotuye orowano iki=an siri ene an h_i

何度だめだと言われても言うことをきかずにそうして（自分の意志を通して）いたとき

タン シノッチャ アエラウンクチ カムイノイエ カネ…… カネ

tan sinotca a=eraunkuci kamuynoye kane... kane

私はこの歌を喉の奥を美しく振るわせながら

キン タプカラ^[10]

kin tapkar

美しい踏舞をした。

アエヤイタプクルカオシキル コロ

a=eyaytapkurkaosikuru kor

私が自分の肩を張って身を転じると

オロワノ ネア カムイ トウレシポ ミナ カネ ワ

orowano nea kamuy turespo mina kane wa

そうすると、例の神の妹は笑って

イテクサマ エウン エウン

i=teksama eun eun

私のそばへそばへ（来る）

オラノ ネ タン シノッチャ アエラウンクチカムイノイエ コロ

orano ne tan sinotca a=eraunkucikamuynoye kor

そこで、私がああ歌を喉の奥から美しく響かせながら

「ホクレ クナク ポンノ エコロ ユピ° エヌ…… エヌプル ペ

“hokure kunak ponno e=kor yupi enu... enupur pe

「さあ、早く、ちょっとだけ、あなたの兄さんの強い巫力のもとを

ポンノ イヌカレ。アヌカッ タクプ ネ クシ ネ ナ」

ponno i=nukare. a=nukar_ takup ne kus ne na”

少し私に見せてください。私は見るだけにしますから」

イタカナイネ コンル スウオプ アン ペ

itak=an ayne konru suwop an pe

（と）私が言うと、氷の箱があるので、

ポンノ プタ エマ……（？） マカ テカクス アコラコラク^[11]

ponno puta ema...(?) maka tek akusu a=kor akorak

少し蓋をさっと開けて、私が持ったかと思うと(?)、

スイ 「オヨヨ」 トウラ ヘトポ ホロカ イカ エホシピ ヤッカ
suy “oyoyo” tura hetopo horka ika ehosipi yakka

またすぐに「ああ嫌だ」と言う声とともに（妹は）また他のものの上に戻そうとするが（?）

トウ…… トウマツケサマ アコトウイエ アイネ
tu... tumakkesama a=kotuye ayne

何度だめだと言われても、私が言うことをきかずにいると

ネア スウオプ プタハ メス
nea suwop putaha mesu

（神の妹は）例の箱の蓋をはずして、

オロ ワ レタラ カタク クンネ カタク サンケ ヒネ
oro wa retar katak kunne katak sanke hine

そこから白い糸玉と黒い糸玉を取り出して

「『タ…… レ…… ネプ カ アエキマテク ワ キラアン コロ
“ta... re... nep ka a=ekimatek wa kira=an kor

「『何かに驚いて逃げるときには

レタラ カタク シエトクン アオスラ
retar katak sietok un a=osura

白い糸玉を自分の前へ投げ

クンネ カタク シオカ ウン アオスラ コロ
konne katak sioka un a=osura kor

黒い糸玉を自分の後ろへ投げると

ネプ カ イケサンパ ヤッカ イオカケ タ クンネ ウララ ホラウオチウエ
nep ka i=kesanpa yakka i=okake ta kunne urar horaociwe

何かが追いかけてきても後ろに黒い霧が降りてきて

イエトコ タ ペケレ ウララ ホラウオチウエ ワ キラアン ペ ネ』
i=etoko ta peker urar horaociwe wa kira=an pe ne’

私の前に澄んだ霧が下りてきて逃げられるのだ』

セコッ タシ アユプトノケ ハウエアナウエ アヌ」
sekor_tasi a=yup-tonoke hawean h_awe a=nu”

と、私のお兄さまが言ったのを私は聞きました」

アナケ…… ハウエアニケ

anake... hawean h_ike

と（神の妹が）言ったところ

ヤイレンカネ アテクサイカレ ヒネ オロワノ アキ オロワノ
yayrenkane a=teksaykare hine orowano a=ki orowano

喜んで私はさっと手に取り、それから、そうすると、それから

「イトウレン カムイ イトウレン ピト

“i=turen kamuy i=turen pito

「私の憑き神、私の憑き神よ、

アコロ コタン イヨルラ ワ イコロパレ ヤン」

a=kor kotan i=orura wa i=korpore yan”

私の村へ私を運んでください」

イタカナクス オラノ アイヌ クシナム イタク ヌ ワ フマサ カ

itak=an akusu orano aynu kusnam itak nu wa humas y_a ka

（と）話すと、人間でもそんなに言葉を聞くだろうか（と思うほど言うことが通じ）

オフムサク レラ オニシサク レラ レ……

ohumsak rera onissak rera re…

音なしの風、雲なしの風の

マウエトコ アイエコシネスイェ カネ イキアナイネ

maw etoko a=i=ekosnesuye kane iki=an ayne

風の前に軽く揺すぶらされていたあげく

アトウイ ノシキ パク エカン コロ ネアブ イケサンパ

atuy noski pak ek=an kor neap i=kesanpa

海の真ん中まで来ると、例の者^[12]が私を追いかけて

(萱野：うん)

ね？

エク フム コンナ ケウロトツケ トウリミムセ ヒネ イヨシコニ ルウエ
ek hum konna kewrototke turimimse hine i=osikoni ruwe
来る音が鳴り轟き、鳴り響いて私に追いついたことは

スイ ネノ アニネ コロ イタカウエ エネ アニ
suy neno an h_inē kor itak h_awe ene an h_i
またこのようであって、(そこで彼が) 言ったことばはこうだった。

「アシヌマ アナクネ ピカタ カムイ^[13] アネ ルウエ ネ。
“asinuma anakne Pikata kamuy a=ne ruwe ne.
「私はピカタ神であるのだ。

(萱野：ふうん)

ピカタ カムイ アネ ワ アナン ワ
Pikata kamuy a=ne wa an=an wa
私はピカタ神であって

エネ アン エネ イキ エアシリキ プ アネ ヒネ ワ
ene an ene iki easirki p a=ne hine wa
こうこうこのようにしなければならないので、

ル…… モシリコ…… モシリ ソ クルカ
ru... mosirko... mosir so kurka
国土の上に

アエスルルケ ワ イキアン ルウエ ネ ヤッカ
a=esururuke wa iki=an ruwe ne yakka
広がっているのだが (?)

ネン ポカ エシクヌ ヤクン

nen poka e=siknu yakun

なんとかお前が生き返ったら

アコッ トウレシ アエコレ ワ ヤクン

a=kor_ turesi a=e=kore wa yakun

私の妹をお前に（妻として）与えて、そうしたら

アプ…… アケツピロロケ エトウサ イタサ パクノ

ap... a=keppirorke e=tusa itasa pakno

私のおかげでお前の傷が癒え、

エケツピロロケ アエトウサ クス

e=keppirorke a=e=tusa kusu

おまえのおかげで私の傷が癒される（ように助け合える）から

クナク アラム ア コロカ ナ ソモ アイェ ノ アナナワ

kunak a=ramu a korka na somo a=ye no an=an awa

と私は思ったものの、まだ言わないでいたが

ソンノ ヘタプ アイヌ ヘタプ エネ シリ アン？」

sonno hetap aynu hetap e=ne siri an?"

本当にお前は人間なのか？」

イタク コロ アユプケタムクル イコテレケレ ノイネ カネ

itak kor a=yupke-tamkur i=koterkere noyne kane

（とピカタ神が）言うと、私は強い太刀影を投げかけるようにしたと

イラムアン ウシケ タ エイコモイレ イケ シコロ ヤイヌアン クス

iramu=an uske ta e=ikomoyre h_ike sekor yaynu=an kusu

思ったところで、後れを取ってはと私は思ったので

アピリカクルフイマンパ アクス

a=pirkakurhuymampa akusu

私が（ピカタ神を）よくよく注意して見ると

ハヨクペ ヌマツ ホ…… ホマリタラ

hayokpe numat ho... homaritara

鎧の紐がぼんやり（輝き）

ハ…… ハヨクペ コッ…… コッパロ タ ウルキ ルウエ アヌカリ クス

ha... hayokpe kot... kotparo ta uruki ruwe a=nukar h_i kusu

鎧の襟元で留まっているのを私は見つけたので

ア…… アコロ…… アラムコパシテプ アノンノイタク コロ

a... a=kor... a=ramkopastep a=nonnoytak kor

私の刀に祈って

ネア ハヨクペ ヌマツ ウルキ ウシケ ア…… アシリコオツケ アクス

nea hayokpe numat uruki uske a... a=sirkootke akusu

その鎧の紐の結び目を激しく突くと

コンル ネ クス ウマケ ワ ホラオチウエ

konru ne kusu umake wa horaociwe

氷なので壊れて崩れ落ちた。

オカケ タ イマカケ タ

okake ta imakake ta

その後で、その後で

ポナイヌ ポン クル エネ アレカ イ オアリサム ペ

pon aynu pon kur ene a=reka h_i oarisam pe

若い人間で、このような非の打ちどころがまったくないものが

エアラ カラパク…… エアラカパラペ ヤイコノイエ

ear karpak... earkaparpe yaykonoye

ただ一枚の薄衣を巻きつけて

テク チキリポ エチャララセ

tek cikirpo ecararse

手を足にして（鎧の中から）這い出てきて

オトウシウエ…… コレイ…… オトウ シウエンパシロタツパ
otusiwe... korey... otu siwenpasrotatpa
何度もひどくののしって

「ソンノ ヘタプ ウママ カムイ ウママ ピト イコモイモイエ プ
“sonno hetap umama kamuy umama pito i=komoymoye p
「本当に凡庸ではない神、非常に勇猛な神が私をどうこうしようとしても（？）

アコロ ハヨクペ ネ ア ワ クス ヘタプ エイキ ナ
a=kor hayokpe ne a wa kusu hetap e=iki na
私の鎧だったから（壊されないはずなのに）、お前は何をしたのか（？）

イネ クシナムネ
ine kusnamne
いったいなんのために

カムイ オロ パクノ チェウラムテクク アエカラカラ ヒケ
kamuy or pakno cewramtekuk a=ekarkar hike
神のところまで槍玉にあげられる（ほど立派な）人に

イケムヌ ケウトウム アヤイコレ ワ
ikemnu kewtum a=yaykore wa
憐みの気持ちを私は抱いて

ネウン ポカ アエシクヌレ ルウエ ネ アワ エネ エイキ イ アン？」
neun poka a=e=siknure ruwe ne awa ene e=iki h_i an?”
なんとかお前を生き返らせたのだが、そういうことをするのか？」

セコロ オカイ ペ イエ コロ
sekor okay pe ye kor
ということを（ピカタ神が）言いながら

オロワノ ロ…… イ…… イウク ノイネ イキ ウシケ タ アコテレケ ヒネ
orowano ro... i... i=uk noyne iki uske ta a=koterke hine
それから私をつかまえようとしたところで私はとびかかって

アシレカッタ ヒネ イッケウエ アカイエ

a=sirekatta hine ikkewe a=kaye

地面に引き倒して（ピカタ神の）腰骨を折った

（萱野：うん）

ポ ヘネ オトウ シウエンパシラトツ…… パタ^[14] エネ イキ シリ ネ ヤクン

po hene otu siwenpasratot... pata ene iki siri ne yakun

（ピカタ神は）なおいっそう何度も悪態をついて、そうしたら

「ピッ…… アシヌマ アナクネ ピカタ カムイ アネ ワ

“Pit... asinuma anakne Pikata kamuy a=ne wa

「私はピカタ神であって

イライケ ヤッカ イロンヌ ヤッカ

i=rayke yakka i=ronnu yakka

私を殺しても、何度私を殺しても

ヤイカッチピ^o アエアシカイ ルウエ ネ コロカ

yaykatcipi a=easkay ruwe ne korka

生き返るけれど

アイッケウエ エカイエ シリ ネ ヤクン

a=ikkewe e=kaye siri ne yakun

私の腰骨を折ったら

タ…… ネ…… アシヌマ アナク ピカタ カムイ アネ クス

ta... ne... asinuma anak Pikata kamuy a=ne kusu

私はピカタ（という風の）神なので

アユプケマウエ タプ テ タ（？） アトウイ ノシキ タ

a=yupke-mawe tap te ta(?) atuy noski ta

私の強い風で、今ここで、海の真ん中で

アイッケウエ イカ…… エカイエ シリ ネ ヤクン

a=ikkewe ika... e=kaye siri ne yakun

私の腰骨をお前が折ったら

アトウイ ノシキ パクノ アユプケマウエヘ エク ナンコロ
atuy noski pakno a=yupke-mawehe ek nankor

海の真ん中まで私の強い風が来るだろう

オロワウン カル…… カンマウエヘ カンラルフ
orowaun kar... kanmawehe kanraruhu

それから、風の薄いところが

エコロ モシリ ウ…… モシルン ヤン ナンコロ クス
e=kor mosir u... mosir un yan nankor kusu

お前の国へ上陸するだろうから

タップイカラ シリ アン ヤッカ ナニ ラヤン ソモ キ プ ネ ナ」
tap i=kar siri an yakka nani ray=an somo ki p ne na.”

そうされて（腰を折られて）も、私はすぐには死なないぞ」

セコロ オカイ ペ イエ コロ
sekor okay pe ye kor

ということを（ピカタ神が）言いながら

オトウ シウエンパシロタツパ アウエ アヌ テク コロ
otu siwenpasrotatpa h_awe a=nu tek kor

何度ものひどい悪態を私はちょっと聞くと

オロワノ スイ ヤナニネ アコロ シヌタプカ ウン ヤナン
orowano suy yan=an h_line a=kor Sinutapka un yan=an

それからまた私は陸に向かって、我々のシヌタプカへ上陸した

セコロ アリ パクノ クヌ よ
sekor ari pakno ku=nu YO

と、ここまで私は聞いたのよ

（萱野：ああ、そうかい）

だから

(萱野：うん)

そのポイヤウンペ ピカタ カムイ イツケウエ カイエ ワ
その Poyyaunpe Pikata kamuy ikkewe kaye wa
そのポイヤウンペがピカタ神の腰骨を折って

(萱野：うん)

「ほんとにレラ ソンノ マウエヘ エコロ モシルン ヤン ヤクン
“HONTONI rera sonno mawehe e=kor mosir un yan yakun
本当に風、本当に風がお前の国へ上陸したら

エ…… エコタヌ ウウオマプ^[15] ソモ ネ ヤッカ
e... e=kotanu uomap somo ne yakka
お前の村が助かることなくても

タア アトウイ ノシキ タ イツケウエ エカイエ シン ネ アクン
taa atuy noski ta ikkewe e=kaye sir_ ne y_akun
この海の真ん中で腰骨をお前が折ったら

ソンノ アマウエヘ アトウイ ノシキ パクノ エク
sonno a=mawehe atuy noski pakno ek
本当に私の風が海の真ん中まで吹いてくる。

オラ カンマウエヘ カンラルフ エコタヌフ ヤン ウシ
ora kanmawehe kanraruhu e=kotanuhu yan usi
それから風の薄いところがお前の村に上陸するところで、

タップ イカン ナ」セコロ ハウエアン
tap i=kar_ na” sekor hawean
私をこのようにした（腰骨を折った）のだよ」と言った。

セコロ アン ユカラ、それもいたわしい。
sekor an yukar、それもいたわしい。
というユカラ、それも（最後まで聞いていないので）惜しい。

オシレパ パクノ でも クヌ せばいいたってよ。
osirepa pakno DEMO ku=nu せばいいたってよ。
到着するまでも聞いておけば良かったのにさ。

(萱野：うん)

ふふ。

【注】

- [1] 本文中には *kuttar mosir* 「オオイタドリの国」という語句は出てこないが、萱野茂氏によるオリジナルのタイトルを尊重して、そのまま記した。本文中に見られる語からは *アトウイソ カ タ クッタラ モム シリ atuy so ka kuttar mom sir* 「海の上を流れるイタドリ」の意味かと考えられる。
- [2] *rutciw=an<rur* 「潮、海水」 *ciw* 「刺す、しみる」。意味上の主語は *rur* であり、*rur* 「潮」が *=an* 「私を」 *ciw* 「刺す」と解釈する。
- [3] 『久保寺辞典稿』に *i-ram-shit ta chikarire* 「我が心の表に廻り来る 思浮ぶ。」とある。
- [4] 『バチエラ辞典』に *eramtekuk* 「襲フ, 追求スル. To attack. To pursue.」(P 142) とある。
- [5] 『久保寺辞典稿』に *raukotapu* 「坐っている者の下の方から抱き取る. すくひ取る様に抱へる」とある。
- [6] *u* 「互い」 *ru* 「跡」 *oka* 「～の後」 *e-* 「〈場所〉に」 *terke* 「跳ねる」 *-re* 「～させる」か。
- [7] ウレンカレ *urenkare* は「皆そろえる(一つも欠けないように一そろえのものを皆集める)」(『沙流方言辞典』P781)。ここではひとつの傷もなくなる状態のことと解釈した。
- [8] 「私をさらったもの」とは、兄のほうの神のこと。
- [9] 直訳は「あるべきではないことをお前が言うのだよ」か。
- [10] 『久保寺辞典稿』には *tomikin tapkar aki kor kanekin tapkar* の項に「<kin? 美?」とあることを参考に訳した。
- [11] ここは、妹が見せようかやめようかと逡巡している場面のはずなので、箱の中のものを手にしたのは妹のほうだと思われるが、*a=kor* 「私が持つ」と言っているように聞こえる。
- [12] 「例の者」は、兄のほうの神のこと。
- [13] ピカタ *pikata* は風の名称。そのため、ピカタ神は風の神。

[14] 「パシラトッ…… パタ」はパシロタ pasrota の言い間違い。

[15] 『ユーカラ集IX』に eekotanu uomap ne na 「お前の村が助かるようだ」(P62) とある。